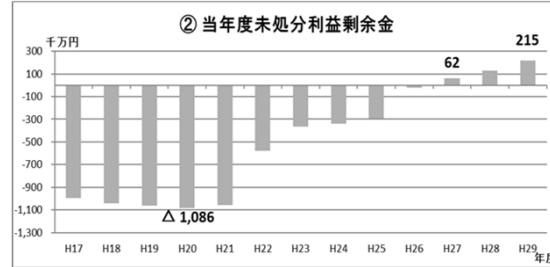
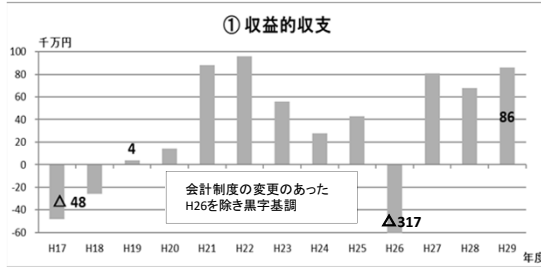


大分県病院事業中期事業計画(第四期:平成31年度～34年度)

これまでの取組と課題(第一期～第三期中期事業計画:平成18年度～30年度)

【総括】

- (1) 高度・専門医療、政策医療の充実により、県民医療の基幹病院としての役割を担う。
- (2) 19年度に単年度収支が黒字化→累積欠損金を27年度に解消。



【今後の主な課題】

- 地域医療構想を踏まえた高度急性期・急性期病床の機能充実・強化
 - 周産期・小児・がん・救急・循環器・感染症・災害
 - + 時代のニーズに応じた新たな医療
- 精神医療センター(仮称)の開設に向けた対応とその後の運営の検討
- 医師・看護師等人材確保と働き方改革への対応
 - 施設基準に則した配置と国の働き方改革への対応
- 大規模改修工事への対応
 - 外来診療をしながらの改修 → 医療機能・経営基盤を考慮
- 地域医療機関等との連携 → 他医療機関との連携強化
- 診療報酬改定への対応 → 内容の分析

第四期中期事業計画(平成31年度～34年度)(案) — 【基本理念】 挑戦と継続～県民に支持される病院を目指して —

- 【基本方針】 (1) 患者に寄り添った医療を提供 (2) 安心・安全な医療を提供 (3) 医療の質の向上を目指す (4) 地域の基幹病院としての使命を果たす
 (5) 病院事業の情報発信を進める (6) 県民・職員双方から支持される病院を目指す (7) 経営基盤の確立に努める

1 地域医療構想を踏まえた本院の果たす役割

◇中部医療圏
 : 高齢者に多い疾患が伸びる
 入院患者は2035年頃ピーク

◇高度急性期、急性期の医療需要は伸び続ける
 ・中部医療圏は各圏域の高度急性期、急性期患者を受入

⇒ 今後20年近い将来にわたって高度急性期・急性期医療の担い手として機能を充実強化する必要がある。

出典: 大分県地域医療構想(一部編集)

3 良質な医療提供体制の確保と患者ニーズへの対応

- (1) 安全・安心な医療
- (2) 患者に対する高質な医療の提供
 - ①看護体制の充実: 7対1看護体制の確保 等
 - ②中央部門:がんゲノムなどの新たな取組を下支え 等
 - ③チーム医療の推進
- (3) 患者サービス向上:自動精算機の導入、情報発信の強化等
- (4) 人材確保・育成:働き方改革へのアプローチ 等
 (ワークシェアリング・タスクシフティング、出退勤等管理システムの導入)
- (5) 大規模改修:外来エリアの再編～患者視点に立った整備

6 収支計画

(単位:百万円、決算ベース)

	29年度(決算)	30年度(見込)	31年度	32年度	33年度	34年度
一般身体科						
病院事業収益(A)	16,968	16,954	17,081	17,778	17,823	17,907
うち医療収益	15,682	15,765	15,906	16,615	16,639	16,768
うち他会計負担金	676	635	683	659	592	546
病院事業費用(B)	16,113	16,882	16,963	17,747	17,452	17,702
うち人件費	7,267	7,508	7,614	7,819	7,756	7,816
うち特別損失	0	269	2	340	2	2
単年度損益(A)-(B)	855	72	118	31	371	205

2 県民の求める医療機能の充実

- (1) 高度専門医療
 - ①新しい高度専門医療への挑戦
 - ・ゲノム医療への対応:臨床遺伝専門医と遺伝看護専門看護師の育成・確保
 - ・先端医療技術(ロボット、ハイブリッド手術室、AI)導入の検討
 - ②これまでの高度専門医療の充実
 - ・周産期医療(新生児回復病床体制の強化)
 - ・がん医療(外来化学療法室の拡充) 等
- (2) 政策医療
 - ①精神医療:精神医療センター→センター準備室の設置(H31)
 (医師、看護師等の確保・養成、院内外との連携体制)
 - ②感染症医療 ③災害医療

4 地域医療機関等との医療連携

患者総合支援センターの新設

- ①地域医療機関や介護施設との連携
- ②入退院支援
- ③紹介患者の受入と逆紹介の推進
- ④新生児・小児在宅医療支援体制の強化

5 経営基盤の強化

- (1) 経営の効率化
 収益の確保(診療報酬の分析等)と費用の削減。
- (2) 意識改革
 外部評価委員の招聘による経営改善の評価等。

精神医療センター

(単位:百万円、決算ベース)

	29年度(決算)	30年度(見込)	31年度	32年度	33年度	34年度
病院事業収益(A)	-	-	-	136	243	243
うち医療収益	-	-	-	75	150	150
病院事業費用(B)	-	-	-	324	567	567
うち人件費	-	-	-	168	321	321
単年度損益(A)-(B)	-	-	-	△188	△324	△324